

リスクを再考する

顧客のライフサイクルにわたるリスク管理に向けて



顧客のライフサイクルにわたる効果的なリスク管理により巧妙化する金融犯罪のリスクと戦う

顧客のライフサイクルにわたるリスク管理は金融サービス組織 (FSO) に対し無数の重要な課題を突きつけています。既存のアンチマネーロンダリング (AML) システムや業務は、顧客の効果的な理解、金融犯罪トレンドのリスクへの対応、そして変化の速い金融犯罪トレンドとの戦いの障害となることがよくあります。

顧客のリスクを理解することは1度限りの業務ではなく、オンボーディング以降金融機関との関係が続く限り進行される過程です。顧客のリスクは変化するため、顧客の取引および取引以外の行動を常にモニタリングする必要があります。その対応ができなければ、組織を不要なリスクにさらし同時に顧客を不要な不具合にさらします。

顧客のライフサイクルにわたるリスク管理 (CLRM) によって、組織はリスクをより効率的に管理できます。その最初のステップは顧客のオンボーディングの日から始まる統合された本人確認 (KYC) とスクリーニングです。開始時から顧客を理解し継続的にリスクの変化を発見するためには、人工知能 (AI) や機械学習を組み込んだソリューションが基盤となります。

“犯罪者は常に進歩し、弱みに付け込み発見を避けることに巧妙になっています。対抗するためには私達も効率性を改善することが必要です。”¹

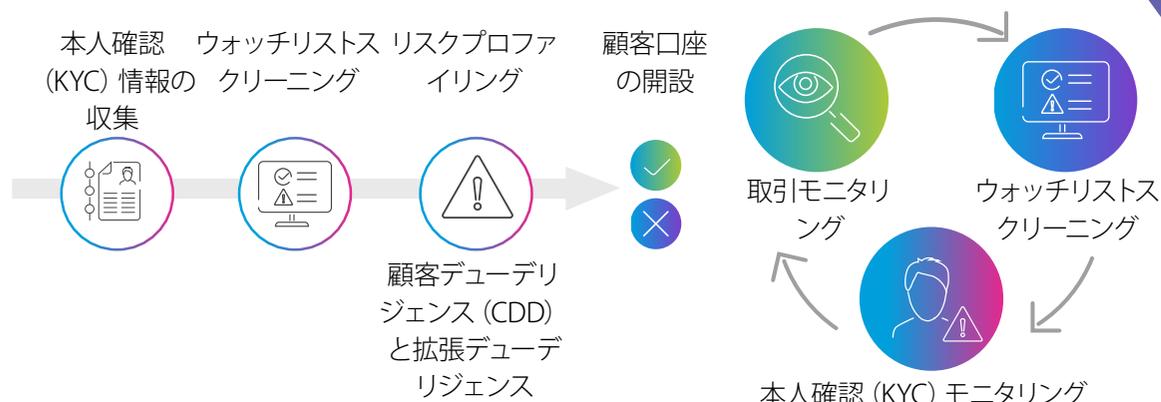
本人確認 (KYC) /顧客デューデリジェンス (CDD) 、スクリーニング、顧客のライフサイクルにわたるリスク管理 (CLRM) のデータを統合するメリット

- 真のマテリアルリスクを重視し犯罪者をより迅速に特定。
- リスク・コンプライアンスチームにより良い決断のための正確で適切な情報を提供することで、クオリティレベルを維持しながら調査の効率を向上。
- 常に顧客のライフサイクルにわたるリスク管理 (CLRM) ソリューションについて聞き、変化する脅威に対応し常時稼働する人工知能 (AI) を通してリスクを削減。
- 顧客満足を向上し顧客の不具合を削減することで収入を増加。

今日の顧客リスク管理に取り組む

顧客のライフサイクルにわたるリスクを徹底して理解し管理するためには、組織はデータインテリジェンスモニタリングを活用し、疑わしい活動を検出・調査する必要があります。

NICE
ACTIMIZE



顧客のライフサイクルにわたるリスク管理 (CLRM) におけるCDD-Xのパワー

非効率な本人確認 (KYC) と顧客デューデリジェンス過程は、効果のないリスク管理と顧客の不完全な認識につながります。CDD-Xはデータインテリジェンスを提供し、人工知能 (AI) を活用して常に正確な顧客リスクの判定を行います。初期プロフィールが構築された日から、内部・外部データの継続的モニタリングと行動・取引の分析を組み合わせることで、顧客をより理解しリスクエクスポージャーを最小化することができます。

顧客のライフサイクルにわたるリスク管理 (CLRM) におけるWL-Xのパワー

初期及び継続的なスクリーニングは顧客リスクの管理にとって最重要です。驚いてはいけません。WL-Xは関係者や支払いをスクリーニングし、制裁、政治的要職にある人物 (PEP)、問題あるメディア、そして他のリスク関連要因をリアルタイムに同時に検出するためのデータを備えています。CDD-Xとの調和のとれた連携、自動化・AI・高度な分析の組み込みによって、生体認証を使ったWL-Xは高い精度で正確なモニタリングと検出を実行できます。

既存のアンチマネーロンダリング (AML) システムは、常に変化する金融犯罪の範囲や複雑さについていく能力に差があります。効果を高めるために、人工知能 (AI) と高度な分析が顧客と彼らが皆様の組織に与えるリスクに対する統合され包括的で、かつデータ駆動型の見方を可能にします。

エコシステムを業務面、名声面、そしてコンプライアンスのリスクから守るために、金融サービス組織 (FSO) は持続可能で効率的な顧客のライフサイクルにわたるリスク管理 (CLRM) 業務とリソースの展開が必要です。

NICE Actimizeは最高レベルのリスク管理を提供し、包括的で常に正確なライフサイクルにわたる顧客の理解を促進します。これは常に変化する脅威がもたらす課題に対し、デジタル化、顧客体験、そして正確なリスク管理のバランスを取るイニシアチブを高めます。

金融犯罪に対する革新的、データ処理中心、そして統合されたアプローチにより、全社的に頑健で効率的な顧客のライフサイクルにわたるリスク管理 (CLRM) を向上させることができます。

1. デジタル化の加速: 顧客のライフサイクルにわたるリスク管理の重要性 | アイテ・グループ (Aite Group) レポート、2021年

準備はよろしいですか? こちらでより詳しい情報を読み、デモのスケジュールを設定しましょう。